

奨学金申込時点で単身赴任を終えている人は、控除の対象になりません。
また、領収書のコピーを提出できない場合は控除の対象になりません。

SAMPLE

単身赴任実費計算書

スカラネットにて「生計維持者が単身赴任している世帯」を選択した人で、貸与奨学金の特別控除を希望する場合は、本様式に必要事項を記入し領収書のコピーと一緒に提出してください。なお、生計維持者が単身赴任をしている世帯の人でも、特別控除を希望しない場合は提出不要です。

受付番号	1	2	3	4	5	6	7	8	-	1	0	0	-	0	0	0	0	1
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

費目ごとに各月の月額を合算し、合算した金額から1か月分の平均額を計算して年額を算出します。
 $17,200 \div 3 \times 12$

紛失等により領収書を提出できない月がある場合は、提出可能な月数から1か月の平均額を計算して、年額を算出します。
 $2,890 \div 2 \times 12$

紛失等により領収書を提出できない項目は、控除の対象になりません。

2021年4月から現在まで単身赴任しています。支出した費用は、以下のとおりです。

奨学金申込時点からさかのぼって直近3カ月分を申告します

申込時点からさかのぼって直近3ヶ月分を記入してください。

		電気			ガス		水道		家具・家事用品	
		費名	支出額							
2022年2月	35,000円	6,300円						家具費	6,800円	
2022年3月	35,000円	5,800円	1,340円					電化製品費	15,600円	
2022年4月	35,000円	5,100円	1,550円					費	円	
計	105,000円	17,200円	2,890円					費	円	
年間(推定)額※	(A) 420,000円	(B) 68,799円	(C) 17,340円		(D)			計	(E) 22,400円	

※年間(推定)額は1か月あたりの平均額を12倍して計算してください。

(A) + (B) + (C) + (D) + (E) 53万円 各費目の年額を合計し、万円単位に切り上げた額を記入。(例) 86,015円 → 9万円

家具・家事用品等の項目は、単身赴任するにあたり購入したものの実費が対象となります。
※支払者の氏名が記載された領収書の提出が必要です。

家賃、電気、ガス代等、複数の支出がある場合は、各項目の年額を合算した後、1万円未満を切り上げた金額を記入します。
 $420,000 + 68,799 + 17,340 + 22,400 = 528,539 \Rightarrow 53万円$ (1万円未満切り上げ)
※上限金額は71万円